

静岡市清水区感染症発生動向

2016年 27週

集計期間 7/4-10

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症														
咽頭結膜熱				2										2
溶連菌感染症				1		1		1	3					6
感染性胃腸炎		2	2	8	3	10	6	8	5	4	3	8	3	62
水痘					1				1					2
手足口病														
伝染性紅斑														
突発性発疹		2	1											3
百日咳														
ヘルパンギーナ		1	5	2	8	3	7	2		1				29
流行性耳下腺炎														
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ												1		1
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu														
小児科定点総数 105 増減 14 前週比 115.4% 定点当たり 17.5														
病院:開業医 7:98 増減 +1:+13														
内科Flu														
インフルエンザ総数 増減 0 前週比 ?% 定点当たり														
小児科:内科 0:0 増減 0:0														

総数105、前週の115.4%と増加です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比103%、定点当たり10.3と横ばいです。

2位は、ヘルパンギーナ、前週比160%、定点当たり4.8と著増です。

3位は、溶連菌感染症、前週比200%、定点当たり1と流行中です。

以下は、定点当たり1未満ですが、

突発性発疹が3名、咽頭結膜熱、水痘が2名ずつ、

そして、今週も、マイコプラズマが1名報告です。

胃腸炎と、ヘルパンギーナが流行中、

溶連菌と、咽頭結膜熱がパラパラ、マイコに要注意という状況に変わりありません。